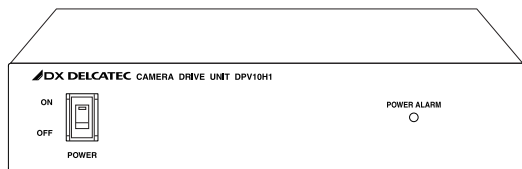
DX DELCATEC

取扱説明書

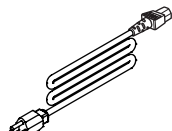
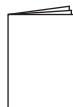
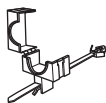
カメラドライブユニット 屋内用
DPV10H1

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

保証書付

ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

（注）
この製品は犯罪防止システム品ではありません。空巣、強盗、変質者の侵入等の犯罪による損失、損傷等が発生しても、当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

概要

- HD-SDI カメラからの HD-SDI 信号を映像信号に変換し、OFDM 変調器またはテレビ等に入力することでカメラ映像を見ることができます。
- 電源スイッチを入れると、SDI IN（HD-SDI 信号入力）端子から DC24V を重畳出力します。
- カメラ側の異常で過電流となった場合は、重畳電源出力を遮断します。更に POWER ALARM（出力電源アラーム）ランプが赤色に点灯し異常を知らせます。（遮断した重畳電源を再出力するには、本製品の電源スイッチを一度切り、その後入れ直してください。）
- 別売の HD-SDI カメラと電源分離器を同軸ケーブルで接続し、OFDM 変調器やテレビ（モニター）等と組み合わせることで、監視システムを構築することができます。
- カメラまでの距離が 150m以上の場合は、別売の中継器をご使用ください。

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

警告	誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負うなど重大な結果に結びつく可能性があるもの
注意	誤った取り扱いをすると、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの

	一般的な注意事項		水ぬれ禁止		接触禁止		指示を守る
	一般的な禁止事項		機器の分解禁止		ぬれ手禁止		電源プラグを抜く

注意

工事に関しては工事店などに依頼する

工事には技術と経験が必要です。お買い上げの販売店や工事店にご依頼ください。

火災、感電、けが、故障の原因となります。

異常があれば、すぐに使用をやめる、電源プラグを抜く

警告

次のような異常時は、放置せずに電源を切り、販売店・工事店に連絡してください。

◇煙がでる、こげくさいにおいがする
◇内部に水や物が入った
◇異常な音がする
◇触るとビリビリと電気を感じる
◇電源を入れても映像が出ない
◇接続ケーブルや外部が劣化

火災、感電、けが、故障の原因となります。

警告

指定の電源電圧で使用する 指定品以外を使用しない

火災や感電、故障の原因となります。

警告

水でぬらさない ぬれた手でさわらない

火災、感電、故障の原因となります。

次の場所に設置しない

警告

◇雨水などがかかる場所
　屋外で使用する場合は防雨処理を施した収納ケースに入れてご使用ください。
　故障の原因となります。

◇強度の不足する場所、不安定な場所
　落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

◇直射日光の当たる場所、熱器具の付近や高温になる場所、湿気やホコリの多い所
　火災や感電、故障の原因となります。

◇塩害や腐食性ガスが発生する場所
　取付部が劣化し、落下によるけがや事故、故障の原因となります。

◇可燃性ガスの雰囲気中
　爆発によるけがの原因となります。

無理な力を加えたり傷つけない

警告

接続ケーブルには、信号以外に電流が流れます。接続ケーブルなどを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）、引っぱったりしないでください。

同軸ケーブルなどが傷んだときは（心線の露出、断線など）お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。

そのまま使用すると火災・感電などの原因となります。

設置、点検時は次のことに注意する

⚠ 警告

◇設置・配線を伴う作業の時は電源を切ってください。
　感電やショート・誤配線による火災の原因となります。
◇足場と安全を確保し、感電防止など安全対策を行なってください。
　落ちたり、すべったりしてけがの原因となります。
◇強風や雨、雷、雪、霧などの天候が悪い日や暗い所では、危険ですから設置工事や点検をしないでください。
　落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
◇本体や部品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
　けがや故障の原因となります。
◇ケーブル類は正しく配置してください。
　引っ掛けると落下や転倒によるけがや故障の原因となります。
◇取り付けのネジやボルトは、締め付け力(トルク)指定がある場合はその力(トルク)で締め付け、堅固に固定してください。
　落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
◇ヒューズを交換するときは、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。
　感電や故障の原因となります。

電源コードは次のことを守って使用する

⚠ 警告

◇コンセントや配線器具の定格内で使用する
　たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
◇根元まで確実に差し込む
　差し込みが不完全だと感電や発熱による火災の原因になります。
◇プラグを持って抜き差しする
　コードが傷つき火災や感電の原因となります。
◇定期的にプラグのホコリを取り除く
　プラグにホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。
　電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。
◇傷んだまま使用しない
　コードやプラグの修理は販売店などにご依頼ください。

分解や改造はしない

⚠ 警告

内部の分解、改造や修理はしないでください。故障の原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

雷が鳴り出したら本機や接続ケーブルに触れない

⚠ 警告

感電の原因となります。

定期的に点検する

⚠ 注意

・取り付けがゆるんだり、ネジがさびると、落下による破損、けがの原因となります。
・長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障や事故につながることがあります。

結露した状態で使用しない

⚠ 警告

故障の原因となります。
電源を止め、結露がとれた後に電源供給し直してください。

■使用上のお願い

⚠ 警告、⚠ 注意 の記載内容と共に、次のことをお守りください。

取り扱いは丁寧に
- 落としたり、強い衝撃または振動を与えたりしないでください。
  故障、浸水の原因となります。

点検
- 点検・おそうじする場合は、電源を切ってから行なってください。けがの原因となります。
- ベンジン・シンナーなど揮発性のものを使用しないでください。塗装がはげたり変質することがあります。柔らかい布で軽く拭き取ってください。化学ぞうきんを使用する際には、その注意書に従ってください。
- 安全にお使いいただくために、1 年に 1 回をめやすに、販売店や工事店（施工業者）による定期的な点検をお勧めします。

■設置上のお願い

設置工事は、電気設備技術基準に従って行なってください。
この製品を設置・接続する前に、必要な機器とケーブルを確認し、準備してください。
設置・接続作業前に、この製品に接続する周辺機器の電源を切ってください。

工事は、専門の施工業者にご依頼ください。
火災、感電、けが、故障の原因となります。

設置説明に従って、正しく設置してください。正しく設置しなかった場合の製品の故障および事故などについて、当社はその責任を負えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

取付ネジについて
・据え置き以外の取付方法の場合、設置方法に応じてネジや金具類をご準備ください。
　取り付ける場所の材質や構造、総重量を考慮して、別途ご準備ください。

電波障害について
・テレビやラジオの送信アンテナ、強い電界や磁界（モーター、トランス、電力線など）の近くでは、映像がゆがんだり、雑音が入ったりすることがあります。
・この製品を使用すると、電波妨害を引き起こす恐れがあります。

■免責について

- この製品は、製品単独で犯罪を防止するものではありません。
- 当社はいかなる場合でも以下について一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

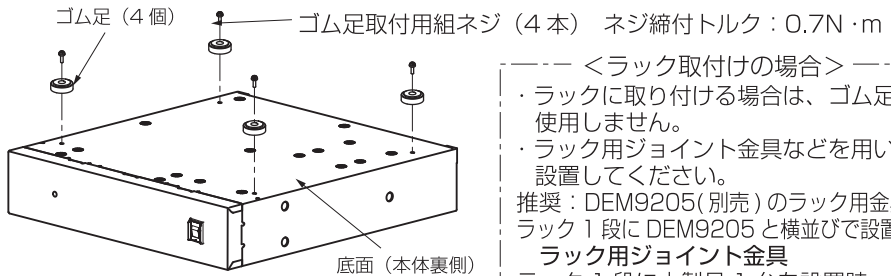
①火災、地震や雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害
②この製品の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断）
③お客様によりこの製品が分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかに関わらず、発生した一切の故障または不具合
④この製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
⑥お客様による映像監視（記録を含む）が何らかの理由により公となり、または使用され、その結果被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害等を理由とする、いかなる賠償請求、クレームなど
⑦登録した情報内容の、何らかの原因による消失

■個人情報の保護について

- この製品を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。（経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」の【個人情報に該当する事例】参照）
- 映像情報は、法律に従って適正にお取り扱いください。

付属品の取付方法

<ゴム足>

据え置きする場合は、底面 4 か所に付属のゴム足を取り付けてください。

<電源コードとクランプ>

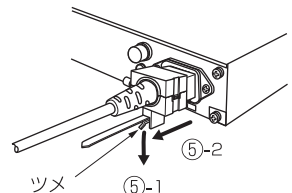
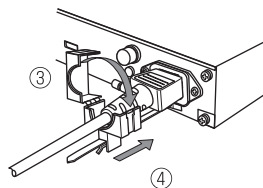
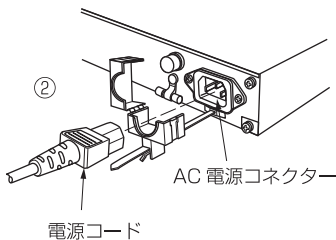
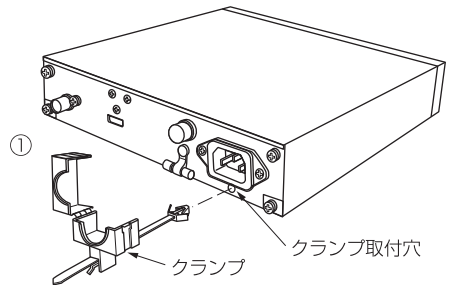
電源コードが抜けないようにクランプで本体に固定します。

①クランプ取付穴にクランプの先端をカチッと音がするまで差し込みます。

②電源コードを AC 電源コネクターに差し込みます。

③クランプで電源コードを挟みます。

④電源コードのプラグ根元までクランプの位置を調整します。

⑤クランプを緩める際は、ツメを下側に押しながら、クランプを手前に引いてください。

使用例と接続方法

この製品は、電源ケーブルをAC100V（50/60Hz）コンセントに接続し、電源スイッチをONにすると、HD-SDI IN（HD-SDI信号入力）端子からDC24Vを送出し、同軸ケーブルで接続した中継器、電源分離器を介し、HD-SDIカメラに電源を供給します。

（注）設置、接続する際は、電源供給を止めて作業してください。

ご準備ください
●BNCプラグ付同軸ケーブル1本
（推奨：S-5C-FB※）
●HDMIケーブル1本

RS-485対応機器へ
（コントローラーなど）

※S-5C-FB
同軸ケーブルの種類や状態などにより伝送距離は異なります。

HD-SDIカメラ
DSC10S1

電源入力端子
（極性の区別なし、自動認識）

HD-SDI信号
出力端子

HD-SDI信号

同軸ケーブル※
標準 10m

DC12V

電源分離器
DPS10S1

（ご注意）
直接カメラに接続しないでください。

中継器 DTP10S1

＊
必要に応じてご使用ください

HD-SDI信号
入力端子、
重畳出力端子

HD-SDI信号
出力端子、
重畳入力端子

HD-SDI信号

同軸ケーブル※
標準 150m

DC24V

同軸ケーブル※
標準 150m

HD-SDI信号

同軸ケーブル※
標準 150m

DC24V

DC24V

（ご注意）
直接カメラに接続しないでください。

電源分離器
（中継器）へ

BNCプラグ
（75Ω）

OFDM変調器や
テレビ（モニター）
などへ

HDMIケーブル

電源コード（付属品）
AC100Vコンセントへ

OFDM変調器や
テレビ（モニター）などへ

ヒューズホルダー

AC電源コネクター
付属の電源コードをAC100Vコンセントに接続します。
5ページをご覧ください。

＜背面＞

FUSE 5A
AC100V 50/60Hz
SDI IN
DC24V/400mA OUT
VIDEO OUT

映像信号出力端子

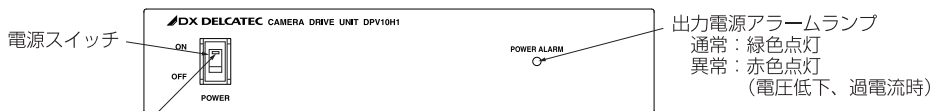
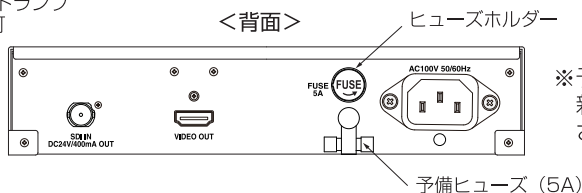
クランプ取付穴
取付方法は、5ページをご覧ください。

HD-SDI信号入力端子（BNC型）、
DC24V重畳出力端子

予備ヒューズ（5A）
交換方法は7ページをご覧ください。

カメラドライブユニット
DPV10H1

ヒューズ交換方法

①必ず電源スイッチを OFF にしてください。
②背面のヒューズホルダーを矢印の方向にキャップが外れるまでまわします。
③キャップに差し込んであるヒューズをユニット背面に取り付けられている予備ヒューズと交換します。
④ヒューズホルダーにキャップを押しあてながら矢印と反対方向に回します。
⑤電源スイッチを ON にします。
⑥電源パイロットランプと出力電源アラームランプが緑色に点灯していることを確認します。

規格特性

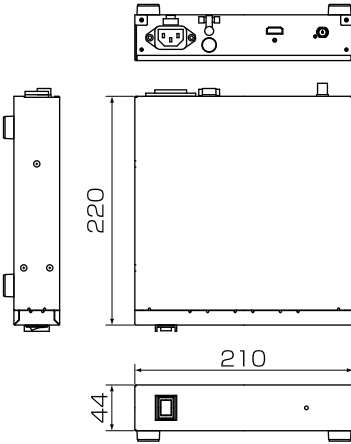
項　　目　　（単位）	規　格　値
使用周波数（MHz）	5 ～ 1485　（注 1）
入力端子	75Ω（BNC 型）
出力端子	HDMI　TypeA　ソケット　（注 2）
入力端反射損失　（dB）	15 以上（742.5MHz 未満） 10 以上（742.5MHz 以上）
出力電圧　（V）	DC24
出力電流　（mA）	400
消費電力　（W）	標準 16
耐雷性　（kV）	入力端子 ±0.5（IEC 規格）
使用温度範囲　（℃）	−10 ～+50
使用湿度範囲（%RH）	90 以下（結露なきこと）
外形寸法（mm）	44（H）×210（W）×220（D）（突起物含まず）
質量（kg）	1.6

ARIB　S-004 準拠

（注 1）：HD−SDI
（注 2）：映像出力解像度は HD-SDI カメラの設定による
ランプ表示：POWER（電源パイロット　AC 入力：緑、AC 断：消灯）
　　　　　：POWER ALARM（出力電源アラーム　通常：緑、異常：赤）

外観および規格は改良により変更させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

※この製品を処分するときは、産業廃棄物として処理してください。

外形寸法図

（単位：mm）

保　証　書

●無料修理規定

1．本保証書は、お買い上げから下記保証期間内に故障した場合、無料修理規定により、当社が責任をもって無料修理を行なうことをお約束するものです。（消耗部品は除く）したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2．保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な場合は、当社カスタマーセンターにお問い合せください。なお、商品を直接当社へ送付した場合の送料などはお客さまのご負担とさせていただきます。
   また、保証期間経過後の修理についても、当社カスタマーセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
3．保証期間中、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、当社カスタマーセンターを通じて無料修理いたしますのでお申しつけください。
4．次のような場合には保証期間内でも有料修理となります。
   ①ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
   ②お買上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
   ③火災、地震、噴火、洪水・津波などの水害、落雷、その他の天変地異、戦争・暴動による破壊行為、公害、塩害、ガス害、ねずみや昆虫、鳥など動物の行為による損傷、指定以外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障および損傷。
   ④塗装の色あせなどの経年劣化や、使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
   ⑤用途以外（例えば車両、船舶への搭載など）に使用された場合の故障および損傷。
   ⑥本保証書を提示・添付されていない場合。
   ⑦本保証書にお買上げ年月日、お客様名、お買い求めの販売店の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
5．本保証書は日本国内においてのみ有効です。（This Warranty is valid only in Japan.）
6．お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

品　番	お買上年月日	保証期間
DPV10H1	年　　月　　日	お買上日から　２　年　間

ご販売店	
ご住所・ご店名	
電話（　　　）　　-	

お客様		
お名前	ふりがな	様
ご住所	□□□-□□□□	電話（　　　）　　-

※本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管ください。

カスタマーセンター　フリーコール　0120-941-542　　ホームページアドレス　http://www.dxantenna.co.jp/
〔受付時間　9：30〜12：00/13：00〜17：00　土曜・日曜・祝日および夏季・年末年始休暇は除く〕携帯電話・PHS・一部のIP電話で上記番号がご利用になれない場合　03-4530-8079
DXアンテナ株式会社　本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号
（2011年2月）
4775